

## ウェールズの山 (1995)

THE ENGLISHMAN WHO WENT UP A HILL BUT CAME DOWN A MOUNTAIN

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマンس

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 99分

初公開日 1996/05/11

公開情報 ブエナ

### 【解説】

ヨーロッパが第一次世界大戦で荒廃していた1917年のある日、ウェールズの小さな村に2人のイングランド人がやって来た。彼らの目的は村の自慢である“フュノン・ガルウ”という山を測量する事。しかし測量の結果、この山が地図に載るには6メートル足りないということが分かり村は大騒動になるが……。小さな村に起きた大きな事件に巻き込まれる村人たちを、1人1人生き生きと描き、心温まる描写でコミカルに展開してゆく。見終えた後、清々しさや心地よさが残るコメディの佳作。元々この話は脚本・監督であるC・マンガーが、生まれ育ったウェールズの南部で幼い頃聞いたという実際の伝説“丘を上り、しかし山から下りてきたイングランド人”（原題）が元になっている。

### 【クレジット】

監督	クリストファー・マンガー	Christopher Monger
製作	サラ・カーティス	Sarah Curtis
製作総指揮	サリー・ヒビン	Sally Hibbin
脚本	クリストファー・マンガー	Christopher Monger
撮影	ヴァーノン・レイトン	Vernon Layton
音楽	スティーヴン・エンデルマン	Stephen Endelman
出演	ヒュー・グラント	Hugh Grant
	タラ・フィッツジェラルド	Tara Fitzgerald
	コルム・ミーニイ	Colm Meaney
	イアン・マクニース	Ian Mcneice
	イアン・ハート	Ian Hart
	ケネス・グリフィス	Kenneth Griffith